

はやぶさ 第59号 2013年12月13日(金)

=====

発行責任者： 一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

理事長 平本 靖夫

（Captain 平本：（株）I&C・HosBiz センター）

編集責任者： 理事 石川 昌平

はやぶさのバックナンバーURL：<http://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

◆DVD「経営特くんゲームのすすめ方」をプレゼントします。下記よりお申し込みください。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

メルマガ「はやぶさ」 第59回目の発信です。

著者：一般社団法人 経営特訓士協会 理事

石川 昌平

楽々とワクワクしながら喜ばれる仕事をするために

三現主義と仕事の基本・・・3回シリーズ

◆記憶力を鍛え。受験術を身につけた人が有用であるとした時代は過去のモノになり、これからは、情報を収集し、その活用により新しい価値を産み出す人が、有用であると評価され、次世代を担う人材となることでしょう。

そうした視点で、「三現主義と仕事の基本」をお届けいたします。

注) 三現主義とは「現場、現物、現実」の3つの「現」で、「改善」に対する判断・行動の基本になっています。

「経営用語集」もHPにて発信していますので、ご利用ください。

<http://keiei-tokkunshi.jp/yougo.php>

***** 本題 *****

その3 最終回：「QCD」、「現品と在庫管理」、「5S」、「マネジメント・システム」

(1) QCD

経営用語集より引用、一部追加。

=====

「品質(Quality)」、「価格(Cost)」、「納期(Delivery/Time)」の頭文字をつなげた略語。
ビジネスにおいて重視すべき3つの要素のこと。これらのそれぞれについて目標を定め、
そのための手段を組み立てるのが仕事を進める上での基本となる。

元は製造業の用語で、生産管理において重視すべき要素を表す用語である。

仕事の出来栄は「QCD」のバランスによって評価される。

ひとつでも不満足があれば、顧客の満足度は満たせないからである。

=====

「QCD」は3つとも大切ですが、これらすべてを同時に達成することは難しいという現実があります。(田口博士の提唱している「品質工学」では同時達成を目指していますが...)

1) 品質を高めようとした場合

より精度の高い部品を用いることによって余分なコストがかかったり、慎重な作業を行うために完成まで時間がかかり、納期が長くなったりします。

2) コストを下げようとした場合

精度が若干劣るが許容範囲内の部品を用い、品質を許容範囲内で落とす。もしくは、工場の操業に余裕があるときに製造し、納期は長くなります。

3) 納期を早めようとした場合

こちらも許容範囲内で精度の低い機械を用いる、もしくは、コストをかけ時間外労働を行ってもらえば、納期を早めることは可能です。

このように、QCDはお互いに両立しない要素を持っていますので、何が重要項目か優先順位を決めておく必要があります。それが「QCD」という順序なのです。

では、なぜアルファベット順でCDQではいけないのでしょうか？

Qすなわち品質が一番重要であるからです。これは、品質が低いものをいくら低コスト・短納期で作ったとしても、そのようなものは市場や顧客には受け入れられないのです。
(現場作業の場合は、S(安全)が最優先という考え方もありますが、SとQは両立すべきものだと思います)

また、仮に受け入れられる範囲の低品質のものを製造したとしても、

1) 低品質であるが故のコストがかかる

歩留りが悪いいため作り直しのコストがかかる、不良品に備え在庫を余分に抱えておく必要がある、検査工程に余分な資源を割く必要がある。

2) 低品質であるが故の納期へ余裕を持つ必要がある

各工程の品質が不安定であると、必要数量を確実にそろえるために余裕を持った納期の設定が必要になる。

(2) 現品管理と在庫管理

在庫管理とは、(経営用語集より引用。)

原材料、仕掛品、半製品、製品、消耗品などの物品について、仕入・購入から販売・使用にいたるまでの間で、質・量ともに最も機会損失を少なくするように、また適正量を維持するよう管理すること。適正な在庫管理によって、在庫過大投資による資金の固定化を防ぎ、在庫維持費、商品ロスの節減をはかる。また在庫減少による品切れ損失、いわゆる売り損いを防ぐことができる。

倉庫や保管場所で商品や製品を管理する際に「何が」「どこに」「いくつ」あるのかを誰もがいつでも把握できるようにすることは在庫管理の基本であり、これを「**現品管理**」と言います。しかし、ただ並べるだけでは管理にはなりません。在庫管理で最も重要なことは「**整理・整頓**」です。

現品管理にはどのような方法があるのでしょうか。

1) 場所の分類

最初に必要なのは、「**場所の分類**」です。棚などの商品・製品を保管する場所そのものを分類することで「**どこに何を保管するのか**」が明確になります。

保管場所、棚などに番号をつけるようにしましょう。棚だけではなく、その列や段にも番号をつけることでその後の整理がしやすくなります。

2) データ化

A 列 1 番、A 列 2 番、A 列 3 番…といった具合にそれぞれの場所を母体にして内容を入力していけば、場所の検索をするときに分かりやすくなります。

3) 商品・製品の保管分類

場所が決まったら、次に商品や製品を実際にその場所に保管します。

決まった企業への納品の場合は、顧客ごとの場所を用意して保管したり、製造業では製品別、梱包単位別に保管するなど、自社にとって最も効率的と思われる並べ方をします。

ここが、誤納品防止、先入先出の励行等実施における創意工夫のポイントです。

(3) 5S

経営用語集より引用。

- =====
- 1) 整理・・・要らないモノをなくし、身の回りのムダをなくす。
 - 2) 整頓・・・要るものが誰にでもすぐ取り出せる状態にしておく。
 - 3) 清掃・・・整理・整頓を維持し、ゴミなし、汚れなしの状態にする。
 - 4) 清潔・・・整理・整頓・清掃を徹底し、気持ち良い職場を維持する。
 - 5) しつけ（習慣）・・・日常生活で守るべきことが、当たり前に行えるようにすること
- =====

最初から「5S」全部を実行しようとせず、「2S」（整理、整頓）から始めると良いと言われて
います。2S が根付けば、探すムダが大幅に減ります。

整理の要諦は、不要物をあぶりだして、捨て去ることです。

そのためには、グリーン、イエロー、レッドと3色のラベルを準備し、品物にベタベタと
貼り付けることから始めます。

グリーンは日常的に使うもの、イエローは3ヶ月以内に使うもの、レッドは捨ててよいもの
です。「赤札作戦」とも言われています。

1ヶ月経過しても使っていないものは、どんどん格下げして、イエロー状態が3ヶ月続いた
ものは、倉庫に格納し、レッド状態が6ヶ月続いたものは倉庫から追放し、処分するという
ようなルールを決めて実行します。

(4) マネジメント・システム

経営用語集より修正、引用。

=====

国際標準化機構（ISO）は、電気分野を除く工業分野の国際的な標準である国際規格を
策定するための民間の非政府組織。ISO9001（品質）、ISO14001（環境）など
がある。また、組織内の機密情報を漏洩させないことを目的とした社内体制を整備する
ために ISO27001（情報セキュリティ）という規格もある。

=====

国際標準化機構（ISO）はもともと、世界で共通に使う単位やネジなどの物品の規格を
定めるところだったのですが、英国のサッチャー首相が訪日してトヨタ等の工場を視察
して、そのエッセンスを概念化して英国で実行し成果を得たので、ISO に提案したのが、
ISO9001（品質マネジメント・システム）として ISO 規格になったわけです。

当初は製造業をモデルとしていたので、他の業種に適用するのが大変でしたが、2000 年の

改訂で業種を超えたシステムに変貌しました。

この成功のおかげで、続々とマネジメント・システムの ISO 規格化が始まり、現在では以下のように多くのマネジメント・システムがあります。

- 1) ISO9001：品質マネジメント・システム
- 2) ISO14001：環境マネジメント・システム
- 3) ISO27001：情報セキュリティマネジメント・システム
- 4) ISO2200：食品安全マネジメント・システム
- 5) ISO 39001：道路交通安全マネジメント・システム
- 6) ISO 50001：エネルギーマネジメント・システム

これらのマネジメント・システムに共通な事項を要求事項として整理したものが発表されており、それを組み込んで今年度に発表されたのが、ISO27001：情報セキュリティマネジメント・システムです。

そして、最も古くから規格化されている ISO9001：品質マネジメント・システムと ISO14001：環境マネジメント・システムは 2015 年 9 月頃に改訂が予定されています。これにもこの共通事項が組み込まれています。

次回から 2014 年 1 月 23 日開催：「経営資源パワーアップ講座」でのメインスピーカーで元バンカーである藤井晃氏による「経営者が知っておくべき銀行との付き合い方」です。ご期待ください。

◆DVD「経営特くんゲームのすすめ方」と小冊子「経営のゴールド免許の取り方」をプレゼントします。下記よりお申し込みください。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

***** お知らせ *****

ボード型マネジメントゲーム「経営特くんゲーム」のご案内

<http://keiei-tokkunshi.jp/>

◆5 時間コース(トライアルゲーム

「初回体験受講」の場合はテキスト代 1,000 円)

特典として（１）小冊子「経営のゴールド免許の取り方」を差し上げます。

＊毎回、熱心な皆さんが参加されています。繰り返し参加される事によって、経営力がパワーアップされています。

トライアルゲームを一度経験された方の再受講も歓迎します。

再受講の費用は別途お問い合わせください。

二度、三度と経験を積まれることをおすすめします。

1) 12月14日（土） 13:30～18:30 台東区 三ノ輪

2) 1月18日（土） 13:30～18:30 台東区 新御徒町

3) 2月22日（土） 13:30～18:30 台東区 新御徒町

詳細のご案内は参加申込者あてに別途メールを差し上げます。

◆経営特訓士資格認定講座

＊第5回の認定講座（9／7、8）には、新たにインストラクターをめざす、3名の方が参加されて、販売機会を獲得する競争入札も行い、白熱したゲームが全部で5期展開され、マネジメント会計3表（MO、精算表、BS・PL）の作成方法や分析結果の使い方をしっかりと体得されました。

その際にテレビ東京の取材を受けたので写真を掲載しました。以下のURLです。

<https://www.facebook.com/keiei.tokkun/posts/468814293217953>

https://www.facebook.com/keiei.tokkun/photos_stream

以下のホームページで15名のプロフィールを紹介していますので、ご覧ください。

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/staff.php>

＊第7回の認定講座は、

3月22日（土）、23日（日） 10：00～18：00 北区 北とぴあ

（JR王子駅～徒歩2分、 東京メトロ南北線 王子駅直結）

http://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_35.pdf

1日コースとの組み合わせで、2日間の履修とすることもできますので、ご相談ください。

◆インストラクター資格認定講座

＊第5回の認定講座は、

現在のところ未定ですが、来年の4－5月頃を予定しています。

開催場所等は参加申し込み者あてに別途ご案内いたします。

11月30日に開催の第4回認定講座で新たに3名（阪本氏、野沢氏、八木氏）の認定インストラクターが誕生しました。

イラスト付きで、以下のURLに掲載する予定です。

<http://keiei-tokkunshi.jp/staff.php>

注）「経営特くんゲーム」の概要は、下記のHPを参照ください。

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

◆経営者、後継者、経営幹部向け夜間研修コース

経営資源パワーアップ講座として、平日夜間の2時間セミナー開催を企画しました。

三現（現場、現物、現実）主義にもとづく実戦講座です。

第3回 2014年01月23日（水） 実説 半沢直樹 中小企業版 元バンカーが語る
金融機関との付き合い方

＝基調講演と参画型パネルディスカッション＝

○ 元バンカーの藤井氏の豊富な実体験と平本理事長の豊富な経営支援体験で生々しく語り、実情にせまります。

◎ 認定経営特訓士の方には、該当するマスターコースの講座を履修していただいたとして単位を認定します。

詳細は以下の HP を参照ください。

http://keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_2_34.pdf

第4回以降の「**経営資源パワーアップ セミナー**」のテーマと日程です。手帳にメモして
いただきたくお願いいたします。

場所、時間は今回のご案内と同じ：北トピア、17:30～19:30 です。

第4回 2014年02月13日（木） クラウド型多品種・少量・短納期
工場管理支援システムと三現主義

講師は 当社団法人 理事長 平本靖夫 です。

第5回 2014年03月12日（水） 「経営品質」とは

講師は経営品質セルフアセッサー、当社団法人の
認定インストラクター、（株）I&C・HosBiz センター
執行役員である 高橋 清 です。

詳細は、以下のHPを参照ください。

<http://keiei-tokkunshi.jp/schedule.php>

=====

編集後記

はやぶさのバックナンバーURL：<http://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

「はやぶさ」の第59号を発行しました。

-
- ・ 中小企業の経営支援を行う税理士の経営支援力強化のための「高度実践型支援人材育成事業」
にて（8回コース研修）の内、2回：12月6日（金）、7日（土）と2日間にわたり
「経営特くんゲーム」の研修を行いました。
さすがに税理士は、計算のスピードは早く目を見張るものがありました。

練習1回と本番3期をこなしました。

三現（現場、現物、現実）主義の大切さを体験していただき、経験交流も深まり顧問先の支援へのご意見も多くいただきました。有難うございます。

.-----

読者の皆様から、ご要望や率直なご意見をいただけると、力が湧きありがたいです。
皆様からのメールをお待ちしております。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

=====

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

http://asu12.com/d.php?t=test&m=stone_river@hosbiz.net

=====